

事業費補助金調査票(表)

補助金名	認可外保育施設利用者補助金
------	---------------

担当課	健康こども部 保育課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	03	02	04	20 - 01
事業名	認可外保育施設利用者補助事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	市単				
補助の種類	事業				

R2実施計画額	608	千円
R1 予算額	643	千円
H30 決算額	0	千円
H29 決算額	687	千円
H28 決算額	2,304	千円
H27 決算額	3,359	千円
H26 決算額	4,703	千円

事業の趣旨・目的	認可外保育施設の通所児の保護者に対し、認可外保育施設利用者補助金を交付することにより、保護者の負担軽減を図り、もって児童の福祉の増進に資することを目的とする。	補助対象者	【補助対象者】 認可外保育施設に通園する保育の必要性のある児童の保護者(市内の居住し住民登録がある者)																																			
開始年度	平成 24 年度	経費	【補助対象経費】 認可外保育施設に支払った利用料																																			
根拠法令等	(市)成田市認可外保育施設利用者補助金交付規則	補助率	【補助率】 補助対象経費から、その児童が認可保育園等に通園したと仮定した場合の保育料の額を引いた額の1/2。ただし、所得等に応じて、5,000円~22,000円の上限額有。  【国県等の補助率】 市単独補助事業のため、国県等の補助なし																																			
留意事項		成果指標	【近隣自治体の補助率】 佐倉市 補助対象経費から、その児童が認可保育園等に通園したと仮定した場合の保育料の額を引いた額(上限額あり)。  成果指標: 補助対象者数 (単位: 人)																																			
決算内訳	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="4">平成 30 年度決算額等 (単位: 千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> <tr> <td>全体事業費</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>うち国補助</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>0</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>0.0%</td> </tr> </table>	平成 30 年度決算額等 (単位: 千円)					金額	件数	割合	全体事業費	0	/	/	うち市補助金	0	0	0.0%	うち国補助	0	/	0.0%	うち県補助	0	/	0.0%	自己負担	0	/	0.0%	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>0.0</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>10.0</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>31.0</td> </tr> </table>	年度	数値	平成30年度	0.0	平成29年度	10.0	平成28年度	31.0
平成 30 年度決算額等 (単位: 千円)																																						
	金額	件数	割合																																			
全体事業費	0	/	/																																			
うち市補助金	0	0	0.0%																																			
うち国補助	0	/	0.0%																																			
うち県補助	0	/	0.0%																																			
自己負担	0	/	0.0%																																			
年度	数値																																					
平成30年度	0.0																																					
平成29年度	10.0																																					
平成28年度	31.0																																					

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	エ. その他市民の利益に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	成田市総合計画の基本施策である「安定した子育てを支える基盤を整える」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	やむを得ず認可外保育施設を利用している保護者の経済的負担を軽減することにより、保育を必要とする保護者に適正な料金で保育を提供することができることから、市民ニーズに適合する。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	特定財源控除後の市補助率は1/2以下である	はい	同種の補助事業を実施する自治体は少ないが、やむを得ず認可外保育施設を利用している保護者の経済的負担を軽減するためにも必要である。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	高い	
明確性	個別の規則が整備されている	はい	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	-	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	-	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	-	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	補助対象者数 H30年0件、H29年10件、H28年31件
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	保育の必要性があるにもかかわらず、認可保育園等に入園できない児童の保護者の経済的負担を減らすことができる。
補助対象外経費	成田市補助金等交付規則運用方針第10条各号に掲げる経費については、補助対象外としている(補助対象外経費) ・補助事業等に直接関わりのない人件費に係る経費 ・慶弔費及び交際費に係る経費 ・懇親会及び飲食に係る経費 ・慰労を目的とした旅費に係る経費 ・入場料等受益者負担で賄うべき経費 ・団体の資産形成(積立金等)につながる経費 ・その他補助することが適当でないと認められる経費	はい	
課題			
最終評価	維持継続		
評価者所見	本事業は、保護者の負担軽減のため、認可外保育施設に通園する保育の必要がある児童の保護者に対し、認可保育園等に通園したと仮定した場合の保育料を超えた額の1/2を補助するものである。 同種の補助事業を実施する自治体は少ないが、待機児童が出ている現状や、やむを得ず認可外保育施設を利用する場合が想定されることから、今後も継続して補助事業を実施する。		